雷門原氏小蝶乃巻
六編上
柳亭作
楊洲
楊画
六編下

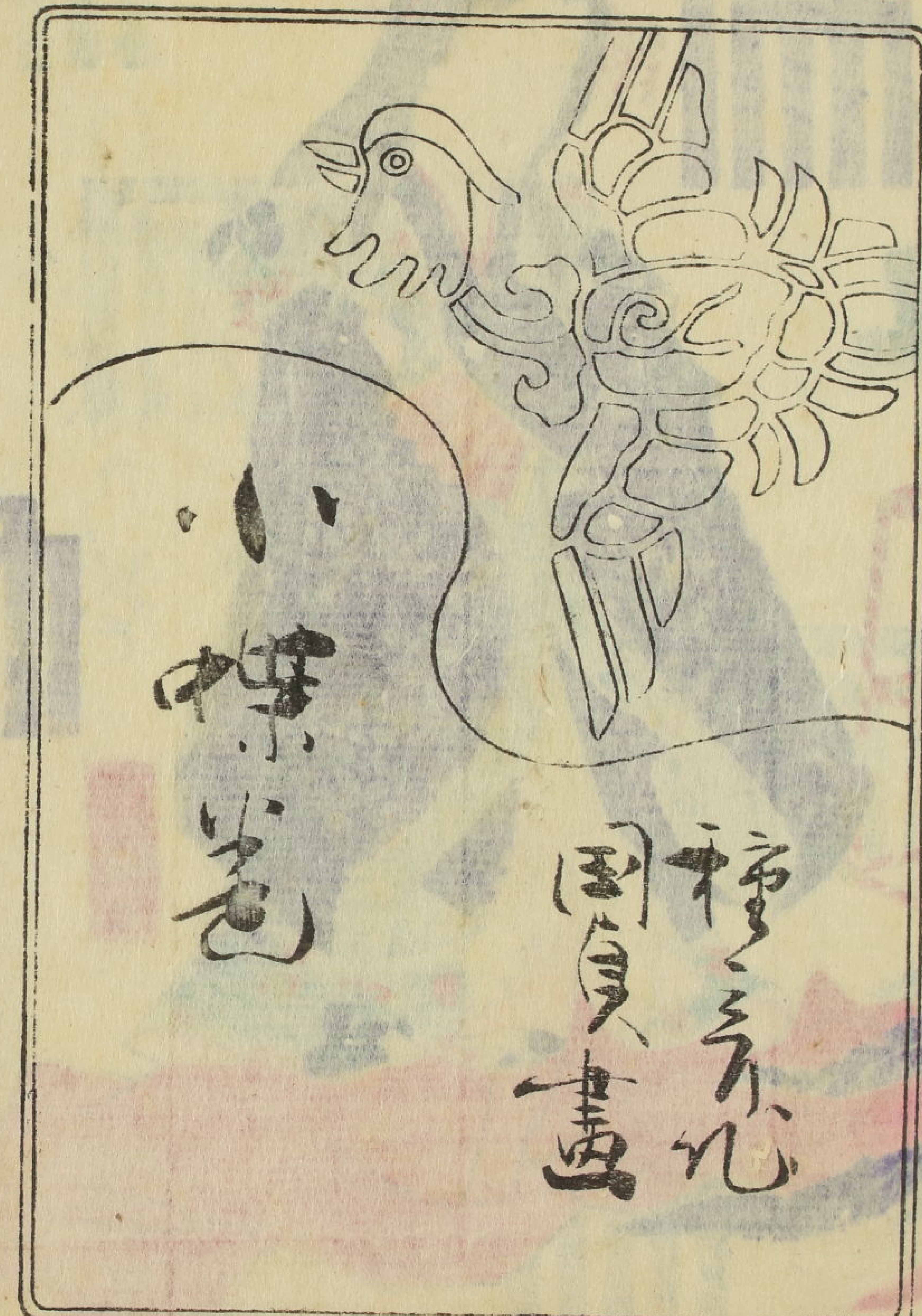
雲可源氏小蝶乃巻
六編上

一

だんまりの繪ハ美観なれど其立廻りを書取程の力のなきハ讀がひもなしよんでも讀ても
幼児達の興せさせたまハぬハ修羅場といふ合戦物語具足着たる武者ハ画師彫工
労多くして功すくなしと板元も厭ふものから時代ものハ動もすれば菖蒲木偶の
出るかと思ハ困る事作者もまた青竜刀や端午の飾りの一ッなれど唐人と
いふ奴も合巻にハ喝采とられぬ此外に画にかかれぬハ裁断の場と
對決の所なれど人物多く屋臺愚俗にて仮令画組に骨を折るとも扇一本の
捌きなどハ讀むに味深かるもあれどそれも拙文でハうかうかしゃらぬ此六編も五編につぐ
花の御所の名を借り艶なる先一幕が長袢御衣の蛤褄辱氣になりて矢を吹
とも竜宮城の乙姫が燭台大王に口説るるする趣の異なる滑稽もあれど
これ六幕のからくろ首見越入道のりんぐりんでもかんでも讀つづけ御覧を
願ふと亭號の柳に風吹矢の所作の声色をつかうて序文に代ふるのみ

乙丑春新刻甲子夏落成

後偐紫樓いまの種彦



14
3157
52
(11)

廣澄水郎
幽魂

蜻蛉女
教外庵

柳蔭月朝妻 十編 大尾 山々亭有人作 梅朝樓國貞画

藪黄鶯八幡不知 十編 大尾 山々亭有人作 錦朝樓芳虎画

阿玉ケ池櫛月形 五編 大尾 爲永春水作 梅堂國要画

八犬傳犬の双紙 六十 大尾 柳亭作 國政画

小學行儀法 全一冊

實母散

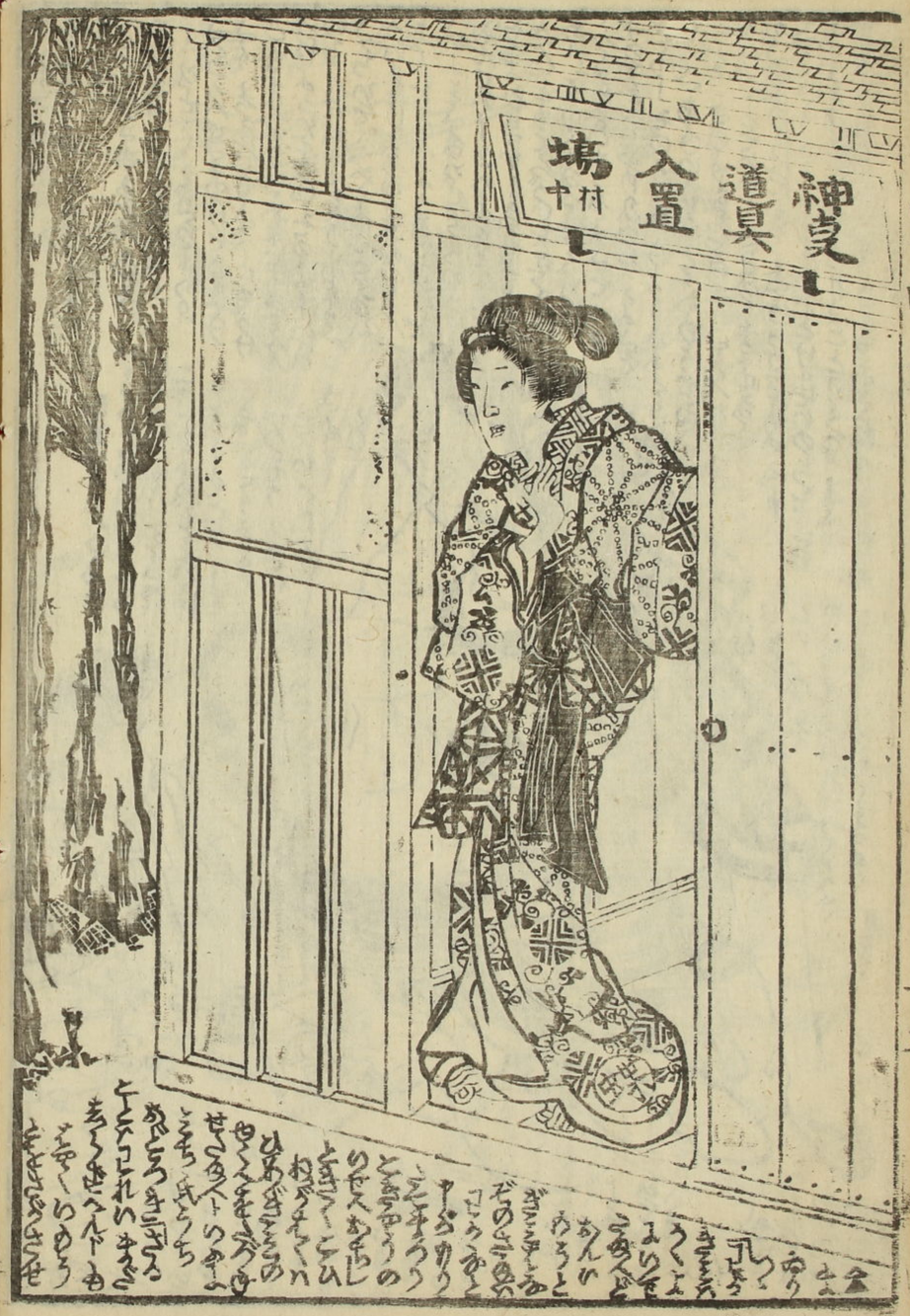
イ 4
3157
52(11)

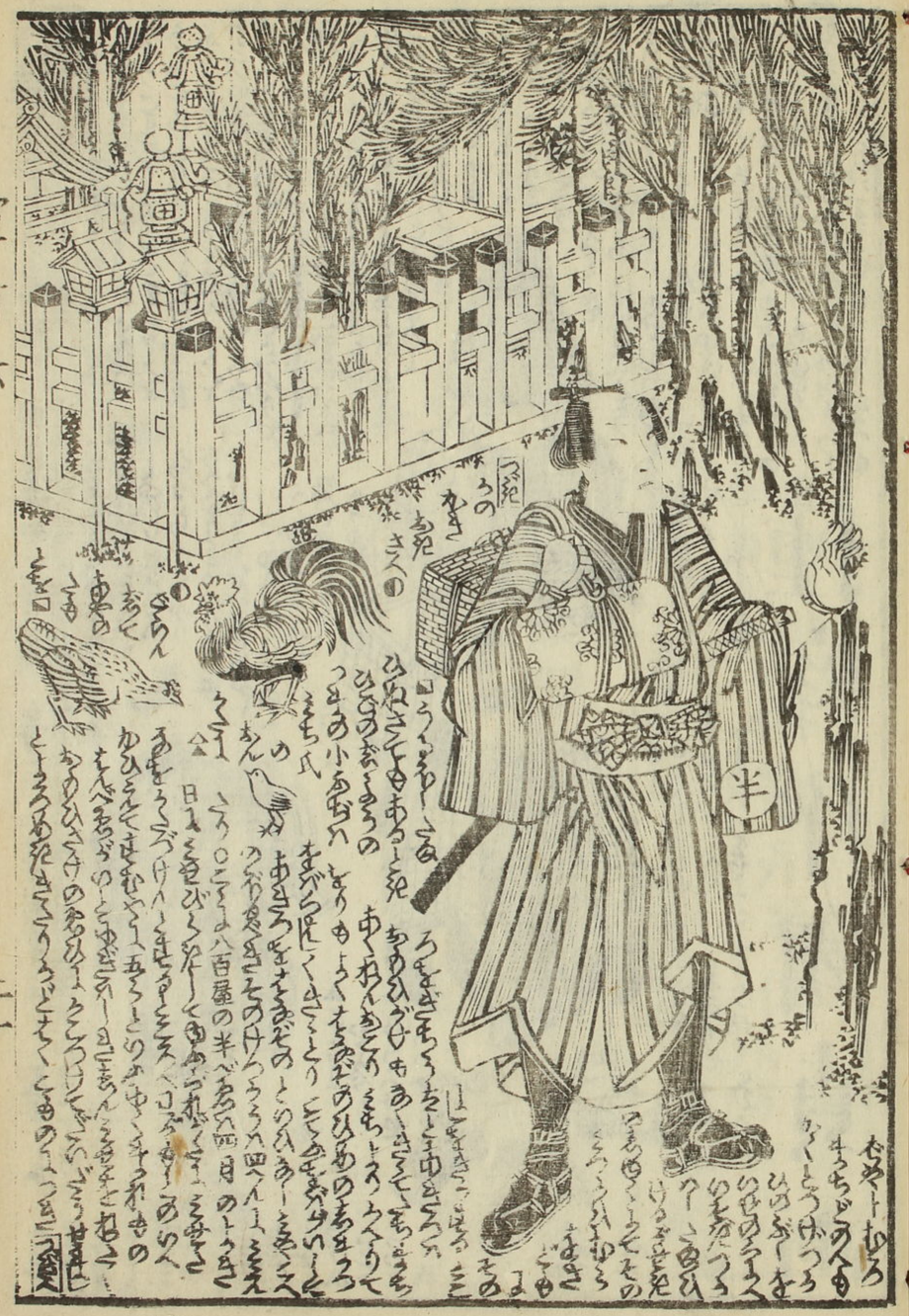
柳亭作
梅蝶楼画
六編下

14
3157
52
(12)

なる新さく
いてふ乃まき
国よしゑがく
下

左


神奠
道具
入置
場
中村



地本錦繪團扇問屋

厚化粧萬年嶋田 廿編 春水作 大尾 國貞画

新局九尾傳 廿編 春水作 大尾 國貞画

室町源氏胡蝶巻 三十編 種彦作 大尾 國貞画

筆海四國聞書 十五編 種彦作 大尾 國貞画

鼠祠通夜譚 十編 種彦作 大尾 國貞画

明鵜墨画廼稲 廿編 種彦作 大尾 國貞画

童謡妙々車 三十編 種彦作 大尾 國貞画

花封蓍玉章 十編 種彦作 大尾 國貞画

薄俤幻日記 三十編 春水作 大尾 國貞画

[illegible]節譚 十五編 種彦作 大尾 國貞画

[redacted]十五年

編輯兼出版人 京橋區南傳馬町一丁目 林吉藏

種彦作 國貞画

版元 紅英堂 欽白

イ 4
3157
52(12)